

科学技術イノベーション政策における「政策のための科学」
基盤的研究・人材育成拠点整備事業 構想調書(案)

機関名			申請類型						
1. 全体責任者 (学長)	氏名・職名								
2. 構想責任者	氏名・職名・電話番号・メールアドレス								
3. 事務連絡担当者	氏名・職名・電話番号・メールアドレス								
4. 連携先機関名(共同教育課程を含他の大学等と連携した取組の場合の機関名、学長名、副構想責任者の氏名、職名、電話番号、メールアドレス)									
5. 他事業への申請等の状況 (人材育成拠点整備に関する他の国の事業に申請または採択されている場合に記入)	事業名							申請/採択の別 (採択済の場合、事業期間も記載)	
6. 申請経費(単位:千円)千円未満は切り捨てる ※本事業の補助金申請金額とその他(運営費交付金等)の別にそれぞれ金額を記載してください。 ※共同申請する取組の場合、各実施機関毎にそれぞれ金額を記載して下さい。共同実施機関数が4以上の場合は適宜欄を追加して下さい。									
年度 (平成)	機関名	種別	23	24	25	26	27	28	合計
事業経費 (千円)	(主幹) 大学	申請金額							
		その他							
	(連携) 大学①	申請金額							
		その他							
	(連携) 大学②	申請金額							
		その他							
合計									

8. 概要

提案する拠点構想の概要について、次ページ以降の内容を元に簡潔に記載してください。尚、その際には提案する拠点構想の特色や優位性についてわかりやすく説明してください。

9. 拠点構想の概念図(拠点構想について、達成目標及び取組計画の概要を含めて、わかりやすく図示してください。連携先機関がある場合には、それらも含めて記入してください)

10. 全体構想(日本全体で目指すべき人材育成の枠組と体制)における貴大学の取り組みの位置づけ・役割について

科学技術イノベーション政策における「政策のための科学」基盤的研究・人材育成拠点整備事業 整備方針で示す全体構想を踏まえて、その中で貴大学(複数の大学が共同で提案する場合は、全体として)が貢献できる役割を記載してください。ただし、当該方針に準拠した内容でなくとも、日本全体として効果が期待できる提案があれば、日本全体で目指すべき政策の科学にかかわる人材育成の枠組みと体制として記載してください。また、大学として考える強みが発揮できる提案があれば、当方針に記載のない事項でも提案してください。

11. 貴大学の取り組みについて

11-(1) 拠点の構想

10を踏まえ、本事業により貴大学(複数の大学が共同で提案する場合には、全体として)が実施する取組の内容について、具体的に記入してください。

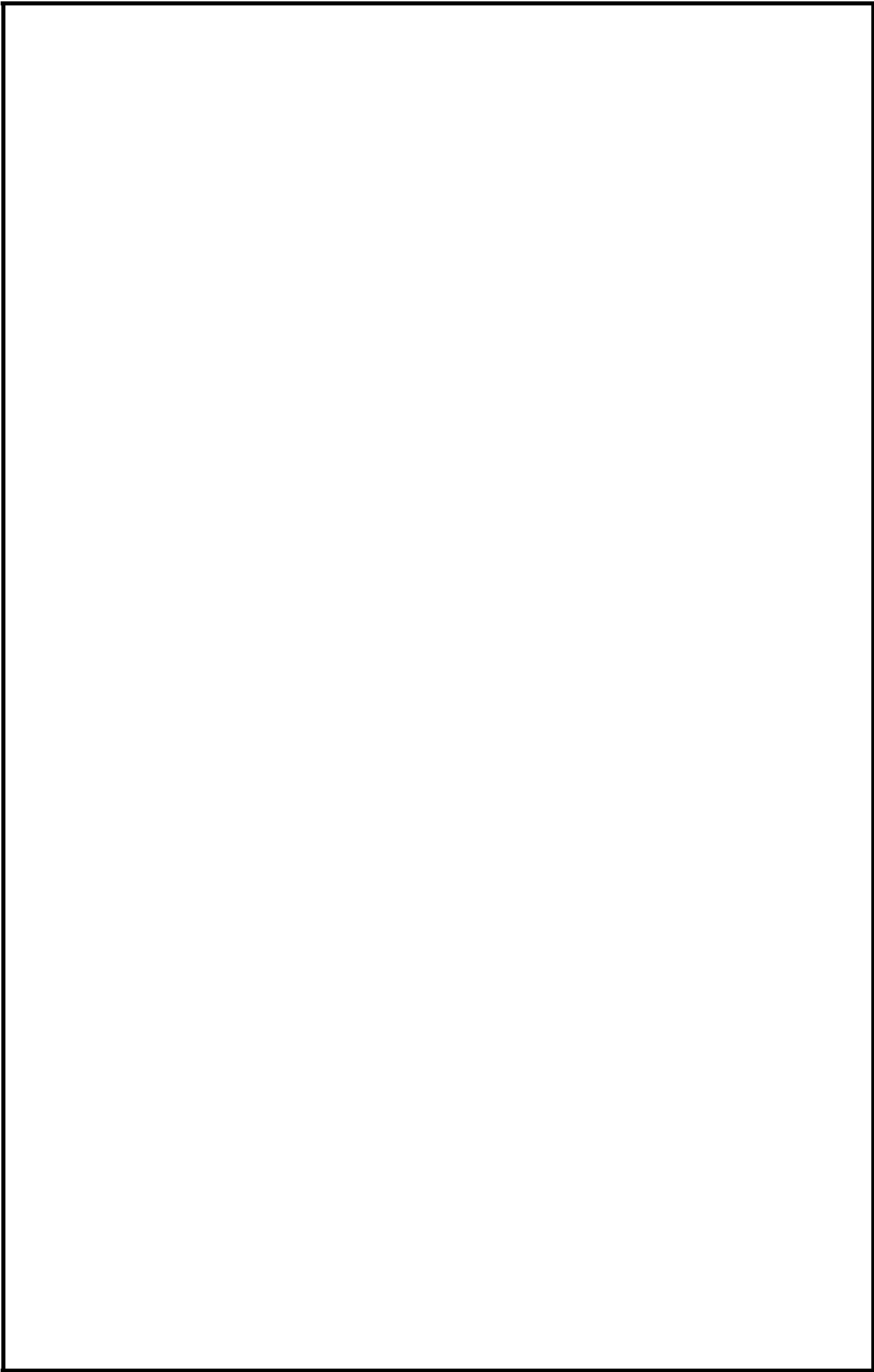
11-(1)-① 育成する人材像

拠点で育成する人材像及び拠点において修得することが可能な知識、能力等について記入してください。

11-(1)-② 人材育成の内容(カリキュラム等)及び人材育成の規模・対象について

人材育成の内容(提供されるカリキュラムの全体像等)を、下記に留意しできるだけ具体的に記入してください。

- ・ カリキュラムについては、科目名、講義内容、単位数、想定する講師などを具体的に記入してください。
- ・ 実践的な人材育成、国際的な取り組み等、単位認定されない取組みも含めて、想定している人材育成プログラムの内容・特色をここに記入してください。
- ・ 既存のプログラムやカリキュラムと連携、あるいはそれらの一部を利用する場合には、本事業による新規の取組みとの差異がわかるように記入してください。
- ・ 育成される人材の規模(履修者数や学位や証明書の授与予定数)や構成(自然科学または人文社会科学分野出身者の数または比率、副専攻等の場合には所属研究科や専攻等)について、具体的に記入してください。



11-(1)-③ 共同プログラムについて

拠点間での共同プログラムについての構想を具体的に記述してください。そのうち、貴大学が提供できるカリキュラム等の特色を明記してください。(総合拠点(仮)と領域開拓拠点(仮)においては、審査にあたっての基準が異なります。)

11-(1)-④ プログラム等修了の要件と証明方法について

提案する人材育成プログラム等修了の要件、及びその証明方法(学位、修了認定証(サーティフィケート)の授与など)について具体的に記入してください。

11-(1)-⑤ 育成される人材のキャリアパスについて

貴大学の提案する人材育成プログラムを修了した人材がその資質・能力を活かす活動の場として想定されるキャリアパスについて、具体的に記入してください。提案するプログラムによって修得される知識や能力がどのように貢献するかについても明確になるよう記入してください

11-(2) 実施体制について

- ・ 上記を実現するための体制について、マネジメント体制及び組織的支援(学内予算措置、教育・研究組織の改編、施設・スペースの整備、教員の措置等)の観点から、できるだけ具体的に記入してください。
- ・ 実施にあたり、海外の大学との連携や、行政機関、研究機関、NPO等(海外を含む)と連携することを想定(希望)している場合には、その連携の企画内容も記述してください。
- ・ 担当者のリストも記載してください。他大学等と連携する場合には、その役割分担、経費の分割がわかるようにしてください。
- ・ 拠点の開設にあたり、学生の獲得に向けた取組を、具体的に記入してください。

・(総合拠点のみ記載)他の拠点との連携をはかるための体制(事務局の体制等)を記入してください。

11-(3) 年度計画と達成目標

支援期間中の年度ごとの事業実施計画について、学生の募集時期、受け入れ時期、組織や施設の整備時期等を含め、具体的に記入してください。年度ごとの達成目標についても記入してください。

【平成23年度】

【平成24年度】

【平成25年度】

【平成26年度】

【平成27年度】

【平成28年度以降】

12. 本事業による支援終了後の計画について

支援期間終了後の貴大学における本事業継続のための取り組みについて、できるだけ具体的に記入してください。他大学等と共同実施、連携する場合は、支援期間終了後の連携の在り方等についても記入してください。

13. その他

貴大学の取組の特色等を示すために、上記に記載された以外で、効果的と思われる特記事項等がある場合には記入してください。

担当者業績リスト(適宜用紙を追加し、参画機関ごとに5名まで記載してください)

通し番号	(ふりがな) 氏名	所属(研究科・専攻等)・職名	学位	現在の専門
1				
本事業での 役割分担				
学歴・職歴 ・学会・社 会活動				
主な発表 論文	<p>本提案に関連する内容の査読付論文2件(印刷済及び採録決定済のもので査読中・投稿中のものは除く)について、論文名・著書名・全著者名・学会誌名・巻(号)・最初と最後の頁・発表年(西暦)を記入。</p>			
エフォート 予定				